

待遇改善問題ニ發端ニ標記會社ニ勞働爭議發生セルカ狀況左記ノ通

記

一、爭議發生ノ場所

城東區南砂町四丁目六五二番地

二、事業主側

名 稱 汽車製造株式會社東京支店 (本社大阪市在リ)

代表者 事務取締役 佐々木和二郎

資本金 六百萬圓 (本社)

事業 車輛製造

企業系統 濠澤系

使用労働者 五八二名 (内女五名)

三、勞働者側

爭議參加者 五八二名

應援労働組合其他 ナシ

爭議參加者中組合加入者 (汽車會社従業員組合ニ全員加入)

四、爭議發生ノ時

一月三十一日

五、爭議發生原因

會社ノ事業不振、為昭和六年十月勞働賃銀特給二十四錢以上ノ職工ニ對シ平均約一割五分ノ減給ヲ為シ今日ニ至リシカ、最近滿洲國ヨリノ注文ニ依リ事業活氣ヲ呈スルニ至ルルヲ以テ、職工側ハ機到レリトナシ減給復活及臨時工ヲ本工ニシヨ 其他ノ待遇改善問題ヲ嘆願シタルニ因ル

六、經過

(1) 職工側ハ會社ノ事業好況ニ向ハルヲ以テ機逸スヘカラスト
ニ組合幹部協議ノ上、減給復活交渉ヲ決定シ容月十四日組合長高橋勇太郎以下六名ハ會社重役ト會見シ減給當時事業

(2)